

第 4 期

(2025年4月1日～2026年3月31日)

事 業 報 告

計 算 書 類

附 属 明 細 書

三浦下水道コンセッション株式会社

事業報告

(第 4 期)

自2025年 4月1日
至2026年 3月31日

三浦下水道コンセッション株式会社

1. 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過

当期におけるわが国経済は、米国の関税引上げという逆風を受けつつも、内需を中心に緩やかな回復が続いています。一方で物価上昇が消費の足かせとなっており、賃金上昇による好循環の実現が課題となっています。GDPは一時的に落ち込んだが、基調としては回復が続いており、特に個人消費の強化が重要とされます。

下水道業界においては、人口減少に伴う料金収入の減少や財政状況が厳しい中、各施設設備や管路等の老朽化が進むなど、維持・修繕を含む運営全般において様々な課題を抱える地方自治体が多く存在しております。

このような中、当社はこれまで三浦市下水道課が運営してきた三浦市公共下水道（東部処理区）運営事業を引き継ぎ、2023年4月1日から事業を開始しました。

当期において、売上高は190,767千円、営業利益は23,362千円、経常利益は17,145千円、当期純利益は11,223千円となり、売上高については計画値を下回ったものの、営業利益・経常利益・当期純利益については計画値を上回る結果となりました。売上減の主な要因としては利用料金収入が計画を下回ったことによるものですが、一方で再生可能エネルギー（太陽光発電）による電力料金の削減や汚泥処分単価の見直しといった売上原価削減の工夫を行ったことにより、利益については計画値を上回っての着地となりました。

処理場・ポンプ場の維持管理については、引き続き、(株)ウォーターエージェンシーに委託を継続することで、維持管理の安定性を確保しました。管路の維持管理については、管路巡視を予定通り実施し、住民からの通報などにも即座に対応しました。増築工事につきましては、昨年度から繰越しとなっていた増築工事「金田岩浦地区枝線管渠増築工事に伴う舗装本復旧工事」を含む3件を本年度に施工しました。改築工事のうち機械・電気工事については、本年度の大型案件である反応タンク設備及び受変電設備の更新工事を本年度中に発注し、来年度完了の予定となっています。また、管路施設工事については県発注工事1件が先送りとなったため関連工事も先送りとなりましたが、その他の管路施設工事は計画通り完了しました。

持続可能な三浦市における下水道事業を実現するため、安定的かつ持続的な下水道インフラサービスを提供するとともに、全国の下水道事業の課題解決のひとつのモデルになることを目指し、事業を展開して参ります。

(2) 財産および損益の状況

区 分	第3期	第4期 (当事業年度)
売上高 (千円)	199,238	190,767
当期純利益 (千円)	16,775	11,223
1株当たり当期純利益 (円)	101.61	67.98
総資産額 (千円)	6,061,096	5,684,711

(3) 対処すべき課題

本事業における課題は、①計画人口減少による下水道利用料と施設運営における設備過大等の採算性の悪化から起因した構造的な収益性の低さの健全化、②供用開始より25年近くが経過し老朽化が進行した各種施設・設備を低燃費、低電力消費機器への選定更新やダウンサイジング、長寿命化対策等による適時適切な改築の実施と捉えています。

これらの課題解決のため、三浦市と締結した実施契約に基づく業務を履行し、要求水準を満たし、安定した下水道事業を運営していく仕組み、体制を強化していくことが必要と認識しています。

(4) 主要な事業内容

三浦市東部処理区における公共下水道施設の維持管理に関する事業
処理場及びポンプ場の管理及び運営
管路施設の管理及び運営
利用者への対応
災害及び事故への対応（他事業者への施設復旧支援を含む。）
ストックマネジメント、下水道事業計画変更案及びアクションプラン変更案を主とする各種計画支援
改築工事及び増築工事 等

(5) 主要な営業所等

本店：神奈川県三浦市南下浦町金田 2736 番地 5

(6) 従業員の状況（2026年3月31日現在）

従業員数：10名

2. 株式に関する事項

- (1) 発行可能株式総数 500,000 株
- (2) 発行済株式の総数 165,100 株
- (3) 株主数 5名
- (4) 株主

株主名	持株数	持株比率
前田建設工業株式会社	80,899 株	49%
株式会社東芝	33,020 株	20%
株式会社クボタ	33,020 株	20%
日本水工設計株式会社	16,510 株	10%
株式会社ウォーターエージェンシー	1,651 株	1%

3. 会社役員に関する事項

(1) 取締役及び監査役の氏名等（2026年3月31日現在）

会社における地位	氏名
代表取締役社長	東山 基
取締役	小島 靖雅
取締役	吉田 純也
取締役	山形 英顕
取締役	岸田 晋輔
監査役	西口 義郎

(2) 当事業年度に係る取締役および監査役の報酬等の額 なし

4. 会計監査人の状況

(1) 名称

EY新日本有限責任監査法人

以上

事業報告の附属明細書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

会社法施行規則第128条第1項に基づく事業報告の内容を補足する重要な事項

該当事項はありません。

計算書類

(第 4 期)

自 2025年 4月 1日
至 2026年 3月31日

三浦下水道コンセッション株式会社

神奈川県三浦市南下浦町金田 2 7 3 6 番地 5

貸借対照表

2026年 3月31日 現在

三浦下水道コンセッション株式会社

(単位：円)

【資産の部】

【流動資産】

現金及び預金	97,672,717
売掛金	73,440,511
前払費用	507,192

流動資産合計

171,620,420

【固定資産】

(有形固定資産)

構築物	7,413,038
機械装置	10,266,013
車両運搬具	263,933
工具器具備品	3,628,065
減価償却累計額	△7,273,302

有形固定資産合計

14,297,747

(無形固定資産)

ソフトウェア	598,893
公共施設等運営権	8,500,000
更新投資資産	5,476,360,767

無形固定資産合計

5,485,459,660

(投資その他の資産)

長期前払費用	1,763,167
--------	-----------

投資その他の資産合計

1,763,167

固定資産合計

5,501,520,574

【繰延資産】

創立費	266,874
開業費	11,303,396

繰延資産合計

11,570,270

資産合計

5,684,711,264

【負債の部】

【流動負債】

短期借入金	5,325,978
1年以内返済長期借入金	2,222,500
未払金	58,670,048
未払費用	30,240,033
未払法人税等	3,056,000
未払消費税	979,409
短期更新投資負債	566,257,617

流動負債合計

666,751,585

【固定負債】

長期借入金	6,667,500
-------	-----------

長期更新投資負債	4,880,139,150	
固定負債合計		4,886,806,650
負債合計		5,553,558,235
【純資産の部】		
【株主資本】		
【資本金】	41,275,000	
【資本剰余金】		
資本準備金	41,275,000	
資本剰余金合計		41,275,000
【利益剰余金】		
(その他利益剰余金)		
繰越利益剰余金	48,603,029	
その他利益剰余金合計	48,603,029	
利益剰余金合計		48,603,029
株主資本合計		131,153,029
純資産合計		131,153,029
負債純資産合計		5,684,711,264

損益計算書

自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日

三浦下水道コンセッション株式会社

(単位：円)

売上高	190,767,525	
売上原価	133,768,065	
売上総利益		56,999,460
販売費及び一般管理費		33,637,109
営業利益		23,362,351
営業外収益		
雑収入	10,702	
営業外収益計		10,702
営業外費用		
支払利息	442,603	
創立費償却	133,435	
開業費償却	5,651,696	
営業外費用計		6,227,734
経常利益		17,145,319
税引前当期純利益		17,145,319
法人税、住民税及び事業税	5,921,500	
法人税等合計		5,921,500
当期純利益		11,223,819

販売費及び一般管理費明細書

自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日

三浦下水道コンセッション株式会社

(単位：円)

科 目	金 額	
広告宣伝費	426,500	
交際費	50,000	
給料手当	7,282,526	
法定福利費	20,984	
福利厚生費	64,200	
旅費交通費	60,659	
通信費	616,957	
消耗品費	1,098,645	
水道光熱費	822,330	
保険料	384,104	
修繕費	2,121,000	
新聞図書費	143,237	
車両費	205,408	
地代家賃	219,880	
支払手数料	16,158,463	
諸会費	110,350	
会議費	6,975	
租税公課	666,571	
支払報酬料	2,091,150	
減価償却費	956,596	
支払リース料	1,299,736	
雑費	166,537	
臨時補助金による補填額	△1,335,699	
販売費及び一般管理費合計		33,637,109

株主資本等変動計算書

自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日

三浦下水道コンセッション株式会社

(単位：円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	41,275,000	41,275,000	41,275,000	37,379,210	37,379,210	119,929,210
当期変動額						
当期純利益				11,223,819	11,223,819	11,223,819
当期変動額合計	0	0	0	11,223,819	11,223,819	11,223,819
当期末残高	41,275,000	41,275,000	41,275,000	48,603,029	48,603,029	131,153,029

	純資産合計
当期首残高	119,929,210
当期変動額	
当期純利益	11,223,819
当期変動額合計	11,223,819
当期末残高	131,153,029

個別注記表

自 2025年 4月1日 至 2026年 3月31日

三浦下水道コンセッション株式会社

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1-1 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 定額法によっております。
- (2) 無形固定資産
- ① 公共施設等運営権 事業運営期間である20年の定額法によっております。
- ② 公共施設等運営事業の更新投資に係る資産 事業運営期間である20年の定額法によっております。
- ③ ソフトウェア 定額法によっております。
- (3) リース資産 所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし残存価額をゼロとする定額法によっております。

1-2 繰延資産の償却方法

- (1) 開業費 5年間で定額償却しております。
- (2) 創立費 5年間で定額償却しております。

1-3 収益及び費用の計上基準

下水道利用料金収入 下水道利用料金収入は、下水道使用者が当社が運営する下水道設備を利用した時点で履行義務が充足されると判断して収益を認識しております。

1-4 その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- (1) 消費税の会計処理 税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

2-1 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債務	7,548,478円
長期金銭債務	6,667,500円

2-2 公共施設等運営権

当社が運営権者となり、実施する公共施設等運営事業は以下のとおりです。

(1) 運営権者が実施する公共施設等運営権の概要

名称	三浦市公共下水道（東部処理区）運営事業
実施契約に定められた運営権対価の支出方法	運営権対価は実施契約に規定する方法に従い、2023年3月31日までに一括して支払った。
運営権設定期間	2022年9月28日～2043年3月31日
残存する運営権設定期間	2026年4月1日～2043年3月31日

- (2) 公共施設等運営権の減価償却の方法 事業運営期間である20年の定額法によっております。

① 主な更新投資の内容及び投資を予定している時期

主な更新投資の内容	予 定 時 期
(東部浄化センター) 汚泥脱水機ユニット	2028年3月期 ~ 2029年3月期
(金田中継センター) 主流入ゲートユニット (ポンプ場)	2028年3月期
(マンホールポンプ) 下宮田3号MPユニット	2031年3月期
(管路施設) 蓋交換	2027年3月期~2043年3月期

② 運営権者が採用した更新投資に係る資産及び負債の会計処理の方法

更新投資のうち資本的支出に該当する部分（所有権が管理者等に帰属するものに限る。）に関して、運営権設定期間にわたって支出すると見込まれる額の総額及び支出時期を見積り、公共施設等運営権取得時に支出すると見込まれる額の総額の現在価値を負債として計上し、同額を資産として計上しております。

③ 更新投資に係る資産の減価償却の方法

事業運営期間である20年の定額法によっております。

3. 損益計算書に関する注記

3-1 関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上原価・販売費及び一般管理費 6,267,236円

営業取引以外の取引高 383,607円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

4-1 当事業年度末日における発行済株式の種類及び総数

普通株式 165,100 株

5. 金融商品に関する注記

5-1 金融商品の時価等に関する事項

(1) 2026年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次の通りです。

(単位：円)

	貸借対照表計上額	時 価	差 額
(1) 長期借入金	6,667,500	6,585,457	-82,043
負債計	6,667,500	6,585,457	-82,043

(*1) 現金、預金、短期借入金、1年以内返済長期借入金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、

注記を省略しています。

(注) 金融商品の時価の算定

(1) 長期借入金

長期借入金の時価については、元利金の合計額を、新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

6. 一株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 794円 39銭

1株当たり当期純利益 67円 98銭

7. 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報は「1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記1-3」に記載の通りであります。

附属明細書

(第4期)

自 2025年 4月 1日
至 2026年 3月 31日

三浦下水道コンセッション株式会社

附 属 明 細 書

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価額	減価償却 累計額	期末取得原価
有形固定資産	構築物	6,339,452	0	0	1,288,303	5,051,149	2,361,889	7,413,038
	機械装置	8,743,725	446,284	0	1,308,826	7,881,183	2,384,830	10,266,013
	工具器具備品	2,111,156	0	0	778,734	1,332,422	2,295,643	3,628,065
	車両運搬具	164,959	0	0	131,966	32,993	230,940	263,933
	建設仮勘定	-	0	0	-	-	-	-
	計	17,359,292	446,284	0	3,507,829	14,297,747	7,273,302	21,571,049
無形固定資産	ソフトウェア	915,003	0	0	316,110	598,893	914,999	1,513,892
	公共施設等 運営権	9,000,000	0	0	500,000	8,500,000	1,500,000	10,000,000
	更新投資資産	5,787,263,239	331,577,614	642,480,086	0	5,476,360,767	-	5,476,360,767
	計	5,797,178,242	-	-	816,110	5,485,459,660	2,414,999	5,487,874,659

(注1) 更新投資資産の減少は、主に工事の完了に伴うものです。

(注2) 更新投資資産の増加は、主に工事の見積りの変更に伴うものです。

2. 販売費及び一般管理費の明細

(単位：円)

科目	金額	摘要
広告宣伝費	409,418	
交際費	47,997	
給料手当	6,990,851	
法定福利費	20,144	
福利厚生費	61,629	
旅費交通費	58,230	
通信費	592,247	
消耗品費	1,054,643	
水道光熱費	789,395	
保険料	368,720	
修繕費	2,036,051	
新聞図書費	137,500	
車両費	197,181	
地代家賃	211,074	
支払手数料	15,511,294	
諸会費	105,930	
会議費	6,696	
租税公課	666,571	
支払報酬料	2,007,397	
減価償却費	956,596	
支払リース料	1,247,680	
雑費	159,867	
合計	33,637,109	

キャッシュ・フロー計算書

自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月 31日

(単位：円)

I	営業活動によるキャッシュ・フロー	
	税引前当期純利益	17,145,319
	減価償却費	4,121,939
	支払利息	442,603
	売上債権の増減額	42,917,603
	その他流動資産の増減額	13,418,591
	その他流動負債の増減額	△ 442,769,145
	その他	226,554,209
	小計	△ 138,168,881
	利息の支払額	△ 383,607
	法人税等の支払額	△ 6,765,700
	営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 145,318,188
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 446,284
	無形固定資産の取得による支出	0
	更新投資による支出	△ 435,379,780
	更新投資による収入	642,480,086
	投資活動によるキャッシュ・フロー	206,654,022
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	長期借入金の返済による支出	△ 22,225,000
	短期借入金の返済による支出	△ 43,653,580
	短期借入れによる収入	5,356,596
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 60,521,984
IV	現金及び現金同等物に係る換算差額	0
V	現金及び現金同等物の増減額	813,850
VI	現金及び現金同等物の期首残高	96,858,867
VII	現金及び現金同等物の期末残高	97,672,717